

「民商は親切でいいよ」 コロナ禍で気軽に声をかけ10人が入会

中谷千代子さん＝飲食＝（南支部）はコロナ禍で困っている知り合いに気軽に声をかけ、10人が会員に。「持続化給付金が受けられ助かった」など、喜ばれています。



「うちのハンバーグもお好み焼きも大きいねん」と話す中谷さん。気さくな人柄に魅かれ、お店には常連さんが集います。

お客の悩み」と聞き民商へ

お客さんから悩みごとを聞くやろ。そしたら民商は親切でいいよ、と言って民商に連れて行くだけ」と話す中谷さん。

横井町で居酒屋「なおちゃん」を営む中谷さん自身、5月に民商に相談して持続化給付金を獲得。民商は親切」を実感した中谷さんは、建築、歌手、カラオケ喫茶、電気工事、リサイクル、たこ焼など、様々な業種の人たち6人を次々と民商に紹介。入会した人が知り合いを紹介し、

さらに4人が入会。中谷さんのつながりで10人が民商の仲間になりました。こうした中で、7人が持続化給付金、6人が緊急小口資金、4人が総合支援資金の支援を受けられ、民商に入ってからよかった」と助かった」と喜んでいました。

これからも民商を知らせる

中谷さんは 弁護士さんとかは費用が高いやろ。これからは困った人がいたら民商を知らせる」と話しています。

奈良民商ニュース

発行 奈良民主商工会
奈良市大森西町13-16
電話0742-33-7266
FAX 0742-34-5826
HP naramnsyo.jp

記帳会

【日時】

9月16日（水）
13:30

【持ち物】

領収書・帳簿
筆記用具・電卓



絵手紙教室

絵手紙教室は、新型コロナウイルスの感染予防と、みなさんの健康を守るためにしばらくお休みします。

「つぶれていい人はいない」 困っている中小業者支援を

9月1日、奈良民商は理事会を開催し、浜中達也会長Ⅱ製菓Ⅱ（大安寺支部）、嶋守秀利副会長Ⅱ印刷関係Ⅱ（南支部）、南増義会計Ⅱ家具販売Ⅱ（富雄支部）、三輪昭三共済会会長Ⅱ大工Ⅱ（済美南支部）ら9人が参加しました。

霜島純二事務局長は、8月中旬も申請会を20回開催し、44人の参加で、18人の持続化給付金、39人の家賃支援給付金、16人



換気をして3密に気をつけて開催しています。

の国保減免の申請支援を行い、新たに9人を会員の仲間に迎えたことなど、この間の活動について報告。

浜中会長は「コロナの感染拡大が身近で起きている。感染に注意しつつ、恐れずに活動しよう。民商を知らせることが大切」とよびかけ、9月6日に家賃支援給付金を知らせるチラシ配布の統一行動を行うことを提起。

嶋守副会長も「いつも行動に参加して一万歩以上歩き、いい運動になる。チラシが多く業者の役に立つ」と訴えました。

新開京子さんⅡ造園Ⅱ（伏見北支部）は「コロナで商売がぶれていい、と思っている業者は一人もいない」と話し、元氣よく「参加します」と応えました。

参加者たちは、この間の仲間増やしの成果を確信に、10月11日の奈良民商第53回定期総会、11月15日の全商連総会にむけて、困っている業者を助けるため、引き続きがんばろう」と話し合いました。

確かな品質で顧客の信頼を獲得



厨房器具製造
メンテナンス

谷口技研

谷口駿一さん

いつもお客さんの立場にたって、喜んでもらえる「ものづくり」に専念してます。と話す谷口さん。

業務用厨房器具の製造・メンテナンス業を営む谷口駿一さん（27歳・学園前支部）を訪ねました。

板金工場に勤務

3年間は溶接の工程に

谷口さんは中学校を卒業後、板金工場に勤めました。主な工程に溶接と研磨があり、はじめの3年間は「右も左もわからないまま」溶接の作業にとりくみました。

溶接・研磨をひとりで

めざして修業を重ねる

その後、製造工程全体がわかるようになり、溶接と研磨の両方の技術を身につければ、自分ひとりで仕事を仕上げることもできる」と考えた谷口さんは、上司に頼んで1年間、研磨の工程に入りました。

研磨の工程で作業にとりくむ中で、谷口さんはたくさんの技術者の技を見て学びました。時には、他の工場まで出向き、技術を勉強しました。1年後、溶接の工程へ戻る頃には、だれもが谷口さんの技術を認め、教えてもらいたい」という人が出るほどになりました。

門真市で開業

製造から営業までひとりで

2015年2月、取引先が集



上質の輝きを求める研磨作業

中していた門真市で工場を構え、念願の開業を果たした谷口さんの厨房器具、冷蔵庫、作業台などの設計、製作、設置、施工や営業まで、一人ですべてをこなしています。

短納期・低コストで信頼

製品の輝きに自信

溶接と研磨を同時進行で行うため、イメージ通りの製品が短納期・低コストで完成するので、お客さんに喜ばれています。設置した時に見える部分の輝きには自信がある」と話す谷口さん。確かな品質で、コンビニやスーパーなどからも信頼を得ています。

谷口さんは営業について、仕事と関わりのない人との出

会いも大切に、興味を持ってもらえるような人間になりたいという気持ちで人と接しています」と話します。こうした姿勢が人脈を広げ、知らず知らずの間に仕事につながっています。

持続化給付金などで

民商は頼りになる

父、朝洋さんⅡ二輪販売・飲食Ⅱ（学園前支部）が会員だったことから、開業後まもなく奈良民商に入会。

この間のコロナ禍では、民商に相談して持続化給付金、雇用調整助成金を申請するなど、民商は頼りになる」と話しています。

厨房のクリーニングも開始

向上心をもって技を磨きたい

谷口さんは「コロナで落ち込んではいられない」と、こんな時期だからこそ、店内に清潔感を「キャッチフレーズに、レンジフードのクリーニングを開始。吸い込みが格段に上がり、換気もしっかりできるようになるので、喜んでもらえる。厨房機器の仕組みを知っている業者だからこそできるサービス」と話しています。

「いっそう向上心をもって技術を磨いていきたい」と目を輝かせる谷口さんです。